

第 25 回建設業経理士 1 級原価計算 解答速報

〔第 1 問〕 解答にあたっては、各問とも指定した字数以内（句読点を含む）で記入すること。
問 1

国土交通省告示においては、材料費は「工事のために直接購入した素材、半製品、製品、材料貯蔵品勘定等から振り替えられた材料費（仮設材料の損耗額等を含む。）」と定義されている。^{☆☆}一般的な原価計算における材料費は、直接、間接を問わず、経営目的のために外部から購入した物品の消費額と定義される。[☆]一方、国土交通省告示における材料費は、工事のために直接消費される材料費とされ、その範囲が非常に限定的である。^{☆☆}

問 2

品質コストは、予防－評価－失敗アプローチにより、まずは品質適合コストと品質不適合コストに分類されることが一般的である。[☆]品質適合コストは、設計仕様に合致しない施工を防ぐための予防コスト[☆]と設計仕様に合致しない建造物を発見するための評価コスト[☆]とに分類される。また、品質不適合コストは、施主に引き渡す前の段階で欠陥や品質不良が発見された場合に生じる原価や損失である内部失敗コスト[☆]と施主に引き渡した後で、欠陥や品質不良が発見された場合に生じる原価や損失である外部失敗コスト[☆]とに分類される。

予想採点基準

☆の前の文の内容が
正解で 2 点×10＝20 点

〔第 2 問〕

記号 (A または B)

1	2	3	4	5
B	A	B	A	B

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

予想採点基準

☆…2 点×5=10 点

〔第 3 問〕

問 1

工事番号 1 0 1

¥

192,000

☆☆★

問 2

工事番号 1 0 2

¥

500,000

☆☆★

問 3

請負工事利益総額

¥

1,251,000

☆☆

予想採点基準

☆…2 点×6=12 点

★…1 点×2= 2 点

〔第 4 問〕

問 1

¥

50,000

☆☆☆

記号 (A または B)

B

☆

問 2

¥

150,000

☆☆☆

記号 (同 上)

B

☆

予想採点基準

☆…2 点×8=16 点

〔第5問〕

問1

完成工事原価報告書		
自 平成×1年9月 1日		
至 平成×1年9月30日		
秋田建設工業株式会社		
(単位：円)		
I. 材料費	3,144,500	☆☆
II. 労務費	320,100	☆☆
III. 外注費	1,427,000	☆☆
IV. 経費	1,115,670	☆☆
(うち人件費	668,040	☆☆
完成工事原価	6,007,270	☆☆

問2

¥ 1,910,280 ☆☆

問3

- | | | | | | |
|----------------|----------|---|-----------|---|---|
| ① Q材料の副費配賦差異 | ¥ 200 | ☆ | 記号(AまたはB) | A | ☆ |
| ② 運搬車両部門費予算差異 | ¥ 11,500 | ☆ | 記号(同上) | A | ☆ |
| ③ 運搬車両部門費操業度差異 | ¥ 8,800 | ☆ | 記号(同上) | B | ☆ |

予想採点基準

☆…2点×20=40点